



外国にルーツを持つ子どもたちの未来への責任

～ 他県公立学校の取り組みから学ぶ～



日 時: 2011年1月22日(土) 13:30～16:30 (13:00 受付)
 場 所: 徳島県国際交流プラザ(TOPIA) 大会議室
 (徳島市寺島本町西1丁目 61 徳島クレメントプラザ6階)
 内 容: [1]報告 県内公立学校での取り組み
 [2]講演 日本語指導と教科指導「何をどこまで、どうやって？」
 講師 小川 郁子先生(東京都北区立稲付中学校教諭)
 [3]質疑応答
 参加費: 無料
 定 員: 50名
 参加対象: 学校関係者、自治体関係者、日本語教育関係者、
 外国にルーツを持つ子どもたちの支援に関心がある人
 申込締切: 1月20日(木)
主催 JTMとくしま日本語ネットワーク
後援 徳島県教育委員会 徳島市教育委員会
 財団法人徳島県国際交流協会 徳島市国際交流協会 鳴門国際交流協会
 小松島市国際交流協会 阿南市国際交流協会 吉野川市国際交流協会
 藍住町国際交流協会 石井町国際交流協会 NPO法人美馬の里
 社団法人徳島新聞社 NHK徳島放送局 四国放送株式会社
 ※本セミナーは四国労働金庫社会貢献活動「助成金」を受けて実施します。

学校で初めて外国籍の子どもを受け入れることになったけれど・・・

「日本語がわからなければ、勉強もできなくて遅れてしまう、どうしたらいいのか」
 先生や友達とのコミュニケーションには困らないくらい日本語が上手になったけれど・・・
 「テストをすると、設問の意味を取り違えて答えていると思われることがある」

外国にルーツを持つ子どもたちが在籍する学校からは、受け入れ時はもとより学年が進む段階においても日本の子どもたちの指導とは違う難しさがあるという声が聞こえてきます。一方で地域の支援者には、学校での子どもたちの様子が見えにくく、「何をどこまで、どうやって」支援したらいいのか、模索しながら日本語や教科学習の支援に取り組んでいるのが現状です。

セミナーでは、東京都の公立学校日本語学級で長年にわたり指導を実践している教師を招き、学校生活適応支援や日本語指導、教科指導、進学指導等に関して「何をどこまで、どうやって」取り組みばいいのかを学び、子どもたちのよりよい支援のために徳島の現状の中でできることをともに考えていきます。

《セミナー参加申込書》

電話・FAX・メール・郵送のいずれかでお申し込みください。
 定員になり次第締め切りとさせていただきます。



JTMとくしま日本語ネットワーク事務局

徳島市昭和町3丁目35-1 わーくびあ徳島2階
 社団法人徳島県労働者福祉協議会内
 Tel 088-625-8387 Fax 088-625-5113
 e-mail jtmtokeu@nifty.com
 URL http://homepage2.nifty.com/jtmtokeu/

お名前	ふりがな	学校名 団体名
ご住所	〒	
TEL	FAX	
※ セミナーで「これは聞いてみたい!」と思われることがあればぜひお書きください。		